

人と環境にやさしい舗装材。

# レオタン αエンボス SF<sup>®</sup>

有害化学物質を含まない 環境対応型ウレタン舗装材



特化則  
フリー

世界陸連認証舗装材

特定化学物質障害予防規則非該当/ホルムアルデヒド自主管理登録に基づくF☆☆☆☆

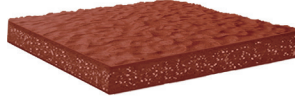


## 世界陸連 (WA) 認証舗装材

最高品質を堅持、スポーツする人を支える。

『レオタンαエンボス』は、表面仕上げにチップを一切使用せず、独自のスタイルで凹凸を作り上げるローラーエンボス仕上げの舗装材です。キック時のぐらつきやブレがないため、走行感が素晴らしく、好記録を狙えます。

また、表面の耐摩耗性や引裂き強度に優れているため陸上スパイクでの利用はもちろん、スパイクを使用しない利用者が多い場合も好適です。



『レオタンαエンボスSF』は、その『レオタンαエンボス』の機能性を受け継ぎ、世界陸連(WA)の要求基準にすべて適合した認証舗装材です。国際大会を開催する陸上競技場にもご使用いただけます。

世界陸連(World Athletics) 認証



## 特定化学物質障害予防規則非該当

### 発がん性物質MOCA無配合

従来のウレタン舗装材は、特定化学物質の含有量が1%を超えていたため、製造及び施工中にマスクを着用しなくてはならないなどの規制がありました。その中には、膀胱がんとの関連性が明らかになっているMOCAも含まれており、製造・施工過程で作業者が暴露する危険もありました。これについては、厚生労働省がMOCAを取り扱う関係業者に対し、特化則に基づいて、暴露防止措置の徹底を要請しています。

当社は材料メーカーである三井化学と共同研究を重ね、製造や施工に携わる人の健康をより守る舗装材として『レオタンαエンボスSF』を開発しました。有害物質を含まない舗装材の使用を、今後強く推進してまいります。

なお、従来のウレタン舗装材で施工が完了したものに、危険はありません。

### 令和4年度第38回都市公園等コンクール(一社)日本公園緑地協会会長賞 受賞

『レオタンαエンボスSF』の特定化学物質MOCAを含まない、材料の製造や施工に携わる人の健康に配慮した開発成果が評価され、令和4年度38回都市公園等コンクールで(一社)日本公園緑地協会会長賞を受賞しました。

### 施工実績



平和堂 HATO スタジアム / 第1種公認  
 (彦根総合スポーツ公園陸上競技場)  
 2025年 国スポ、メイン会場



Pikara スタジアム / 第1種公認  
 (香川県立丸亀競技場 主競技場)  
 2010年 日本選手権会場



札幌市円山競技場 / 第2種公認

**新ウレタン舗装材を  
 札幌の円山競技場に**

日本体育施設 有害化学物質配合率  
 0%を実現

スポーツ施設や競技場の舗装材として、従来のウレタン舗装材は、MOCA(メチルオキサリム酸)を含有していたため、製造や施工時にマスクを着用しなくてはならないなどの規制がありました。また、MOCAは膀胱がんとの関連性が明らかになっている発がん性物質として知られており、製造や施工過程で作業者が暴露する危険もありました。これについては、厚生労働省がMOCAを取り扱う関係業者に対し、特化則に基づいて、暴露防止措置の徹底を要請しています。

当社は材料メーカーである三井化学と共同研究を重ね、製造や施工に携わる人の健康をより守る舗装材として『レオタンαエンボスSF』を開発しました。有害物質を含まない舗装材の使用を、今後強く推進してまいります。

なお、従来のウレタン舗装材で施工が完了したものに、危険はありません。

北海道建設新聞 2021.10.29

